



ソーラン



玉入れ競争



一輪車演技は毎年運動会で全校児童が披露する「伝統演技」であり、次々に大技を決めていました



参加者全員で記念撮影



秋山小で最後の^{住民との}合同運動会



大玉転がし



6年生から



親子職員対抗リレー。万歳する仲衛慎一校長先生



徒競走

9月から10月にかけて、市内の10校の小学校で運動会が行われました。そのうち秋山小学校は9月25日、校区内住民との最後の合同運動会を実施。

合同運動会は70年以上前から秋山地区全体で盛り上がる一大イベントとして続いてきましたが、地区内の高齢化や児童数の減少で今年度で最後となりました。来年度以降は北方小学校と合同で運動会を行うことになっています。

当日は晴天の下、約120人が参加。徒競走やリレーなどの各競技やソーラン・一輪車の表現のほか、玉入れ競争などの地域住民参加競技や全員での秋山音頭の披露なども行われ、参加した皆さんは名残を惜しむように最後まで精一杯運動会を楽しんでいました。

今回はその様子をご紹介します。



幼児などの30メートル走



団対抗全員リレー。ゴールに向かって一生懸命走るアンカーの6年生



親子でボール運び



太公望はいずこ（景品釣り）

広報くしま 2022年11月号 4



ねらってねらって



秋山音頭



山下季子さん

田中伶弥さん

地域の方と一緒にの運動会は今年で最後なので寂しいですが、地域の方とふれ合いながら一生懸命できたので楽しい運動会になりました。今後も機会があればふれ合いたいです。